

## 令和3年度 教育部長の目標宣言

教育部長	部長メッセージ
谷亀 博久	<p>「伊勢原市第2期教育振興基本計画」の基本理念である『人がつながり 未来を拓く 学びあうまち伊勢原』の具現化に向けて、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの「生きる力」を育むとともに、生涯学習活動の推進や貴重な歴史や文化財を活かした地域活性化に取り組むことで、誰もが生涯にわたって相互に支え合い・学び合い、夢や目標を持って生き生きと暮らせる地域社会をめざします。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、公共施設の貸し出しや各種事業については、市民の健康と安全を最優先とし、感染状況を見極めながら実施の可否を判断し、実施する場合は適切な感染拡大防止策を講じます。</p>
部等を構成する課等	部等の主な役割
教育総務課 歴史文化担当 社会教育課 図書館・子ども科学館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員会議や総合教育会議の運営</li> <li>・ 学校施設の維持管理及び保全計画</li> <li>・ 文化財の保護・保存及び活用</li> <li>・ 社会教育の振興及び生涯学習の支援、公民館の運営</li> <li>・ 図書館・子ども科学館の運営</li> </ul>

部等の取組方針	1	<p>【安全で快適な教育環境を提供します】</p> <p>児童生徒の心身の健やかな成長を支えるために、学校施設の適切な維持管理に努め安全で快適な教育環境を提供します。将来にわたり、教育施設に求められる機能・性能を確保するため、小中学校や社会教育施設の長寿命化計画を策定します。</p>
	2	<p>【歴史・文化遺産を活かした地域の活性化に取り組みます】</p> <p>歴史や文化遺産の魅力を効果的に発信し、文化財の保護・活用の推進と確実な継承を図るため、「日本遺産」や「日本博」事業の支援や文化財関連事業を推進します。今後の市域の文化財の保存や活用を図るため作成した「文化財保存活用地域計画」について、文化庁の認定を目指します。</p>
	3	<p>【生涯学習を支援し学びあうまちを目指します】</p> <p>生涯学習情報をわかりやすく提供するとともに、公民館や図書館、子ども科学館において、活動団体やボランティアと連携したさまざまな事業を実施し、生き生きと心豊かに暮らすことができる学びを活かすまちをめざします。</p>

中期戦略事業プラン(計画期間:令和3年度～令和4年度)「主な事業」の目標値

事業番号	主な事業	事業指標	現状値	令和3年度 目標値	令和4年度 目標値	所管課
10-101	小中学校校舎等改修事業	トイレのリニューアル実施数	6箇所 (令和2年度)	7箇所	8箇所	教育総務課
11-101	生涯学習推進事業	公民館利用者数	95,000人 (令和2年度)	254,000人	254,000人	社会教育課
11-102	生涯学習活動情報提供事業	社会教育ホームページ閲覧数	4,000件 (令和2年度)	4,100件	4,200件	社会教育課
11-103	図書館における生涯学習推進事業	ボランティア人数(累計)	69名 (令和2年度)	70名	73名	図書館・子ども 科学館
13-101	文化財公開・活用事業	文化財活用事業参加者数	432人 (令和2年度)	5,500人	6,000人	教育総務課 歴史文化担当
13-102	文化財情報発信事業	文化財ホームページ新規コンテンツ数	3件 (令和2年度)	4件	5件	教育総務課 歴史文化担当
13-103	(仮称)郷土資料館整備事業	施設を利用した展示会等の開催件数	0回 (令和2年度)	1回	1回	教育総務課 歴史文化担当